



Goal Dodge 2021 Season LAST GAME
1st Pick Up 大会 報告書

2022年3月29日 日本ドッジビー協会



-開催要項-

大会名：ゴールドドッチ 2021 シーズン最終戦 第1回ピックアップ交流大会

主催：一般社団法人日本ドッチビー協会 (DBJA)

日程：2022年3月26日 (土)

場所：MIFA Football Park 豊洲 江東区豊洲 6-1-23 03-6225-0793

協賛：文化シャッター株式会社 株式会社ミカサ

ワタミ株式会社 株式会社クラブジュニア



-競技方法・参加者-

・対戦形式：

- ①リーグ戦総当たり×2試合（計6試合）の勝ち点制
- ②ミニイベント＝フリップ大会の勝ち点もチーム追加

・試合人数： 5人 対 5人

※特別変則MIXルールにより、前後半の最初の2分間は「女性・12歳以下・35歳以上」のプレイヤーを1人以上フィールドに入れる

・試合時間 前後半7分ハーフ 合計14分(ハーフタイム1分)

・参加者：選手合計 28名（男性23名/女性5名）

上記参加者を3チームに分けた

- ①曾我スーパーホワイト（男性8名/女性2名 計10名）
- ②グリーンウォール小笠原（男性8名/女性1名 計9名）
- ③今井ブルータックル（男性7名/女性2名 計9名）



-総合結果-

順位	チーム名	勝敗	フリップ勝ち点	勝ち点
1位	グリーンウォール小笠原	4勝0敗0分	0	12
2位	曾我スーパーホワイト	2勝2敗0分	4	10
3位	今井ブルータックル	0勝4敗0分	2	2

◎個別試合結果◎

第一試合	グリーンウォール小笠原	6	-	4	曾我スーパーホワイト
第二試合	グリーンウォール小笠原	8	-	3	今井ブルータックル
第三試合	曾我スーパーホワイト	7	-	3	今井ブルータックル
第四試合	グリーンウォール小笠原	6	-	3	曾我スーパーホワイト
第五試合	グリーンウォール小笠原	3	-	2	今井ブルータックル
第六試合	曾我スーパーホワイト	4	-	3	今井ブルータックル

☆フリップトーナメント☆

→1対1の対戦形式でフリップ対決をして勝者が最後の一人になるまで続け、優勝者のチームに勝ち点2・準優勝者のチーム勝ち点1

第1ラウンド 優勝：荻野 結衣選手（ブルー） 準優勝：乙川 統央選手（ホワイト）

第2ラウンド 優勝：志田原 光選手（ホワイト） 準優勝：輿石 真緒選手（ホワイト）



フリップ大会優勝者①：荻野 結衣選手



フリップ大会優勝者②：志田原 光選手

-表彰・賞品-

●優勝チーム：グリーンウォール小笠原

- ・ワタミお食事券（500円）人数分
- ・ソックス（クラブジュニア様ご協賛）人数分

●MVP：岡 宗佑選手（グリーンウォール小笠原）

- ・BOONバックパック 1個

●フリップ大会優勝者 ミカサ公式ディスク

第1ラウンド 優勝：荻野 結衣選手（今井ブルータックル）

第2ラウンド 優勝：志田原 光選手（曾我スーパーホワイト）

●参加賞

- ・ワタミ割引券
- ・プロ野球名鑑（文化シャッター提供）



優勝 グリーンウォール小笠原



MVP 岡 宗佑選手



優勝賞品（ワタミお食事券/ソックス）



参加賞（ワタミ割引券/プロ野球名鑑）

-新型コロナウイルス対策-

COVID-19拡大防止対応大会として、主に以下の対策を実施しました。

- 通常屋内で実施しているゴールドタッチを屋外フットサルコートで開催。
- 大会の当日・検温、手指消毒・主審、副審、スタッフのマスク着用
- プレー中以外の、選手マスク着用・ドリンク、マスクの共用禁止
- 試合前整列の省略・選手以外の観戦来場を禁止（引率を除く）

今後とも感染状況や各種ガイドラインを参考に、安全な運営に努めてまいります



- 講評 -

日本ドッチビー協会として初めての試み、完全個人参加でのピックアップ大会を開催しました。初めてのイベント、またコロナ禍という状況にも関わらず、スタッフを除き21名のエントリーをいただき30名を超える出場選手にて当日を迎えることができました。

新型コロナウイルス対策として、当日の検温・消毒、また大会参加中の試合以外の場面や状況によっては試合中もマスクを着用いただき可能な限り密を避けた感染対策でイベントを行いました。ご協力いただきました選手、同伴者の皆様に感謝を申し上げます。

また、今大会での新たな試みといたしまして、エントリーフォームを完全にインターネット上で行ったこと、当日の金銭のやり取りからの感染リスクを減らすため事前入金での参加費支払いをお願いし、全ての参加者にエントリー・入金を当日前に完了していただきました。今後もしような形が参加者の皆さんにとって、参加しやすい大会となるのかを検証しながらより良い方法を提供させていただきたいと考えております。



今回は、参加者を当日3チーム振り分けるピックアップ方式にて行われたため、最初のうちはチームメイト同士の緊張や遠慮があったように見受けられましたが、徐々にチームワークが深まり随所にナイスシュート、ナイスブロックが見られるようになりました。何よりも今大会の特徴として、多くの場面で笑顔が溢れる時間が多かったように思われます。普段、一緒にプレーすることがないプレーヤー同士でしたが、同じスポーツに興じる仲間としてプレーとともに様々な情報交換をしながら終始楽しんでいただけたように見えたのは、主催者として何よりも嬉しく感じております。

また、交流イベントならではのミニイベントとして、通常試合前にキャプテン同士で行う「フリップ」を全参加者で行いフリップチャンピオンを決める「フリップトーナメント」も非常に盛り上がりました。実力が全く影響しないルールであったこと、また当日の強風によってディスクが目まぐるしく入れ替わりディスクが静止するまで目が離せない展開になったことなどもあり、参加者・スタッフが一体となってこのミニイベントを楽しむことができました。

当日は残念ながら強風に加えて途中から雨が降り始め、第四試合の途中で一時中断、また最後の二試合は5分ハーフに短縮させていただくなど、条件としては難しいコンディションとなり参加者の皆さんにはご迷惑をおかけ致しました。それでも最後の表彰式まで大会の運営にご協力いただき無事に終了することができました。心から御礼申し上げます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

